

## 2. 主なポイント

### (1) 市税について

29年度の市税決算額は、前年度に比べて、63億8,100万円(+0.9%)増の7,271億4,100万円となり、2年連続の増収となりました。これは、個人市民税が給与所得納税者数の増などにより21億9,900万円(+0.7%)の増、法人市民税は企業収益の改善などにより24億2,200万円(+4.4%)の増、固定資産税は家屋の新增築分の増などにより26億6,100万円(+1.0%)の増となったことなどによるものです。

また、収納率については、現年課税分を中心とした収納対策などにより7年連続で過去最高を更新し、99.2%(0.2ポイント増)となり、市税滞納額は、前年度から7億円縮減し、52億円となりました。

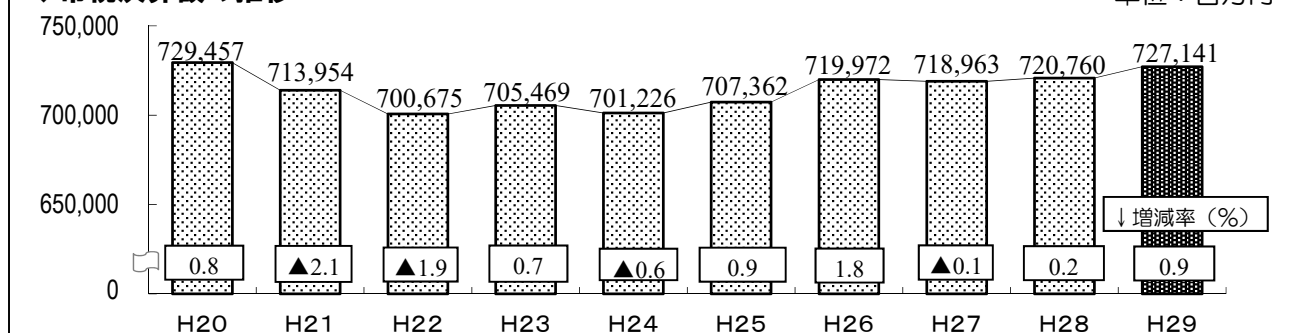
#### ◇市税決算額の前年度対比

(単位：百万円)

区分	29年度				28年度 決算額D	増減		
	当初見込額A	最終予算見込額B	決算額C	対前年度比		対当初見込額(C-A)	対最終予算見込額(C-B)	対前年決算額(C-D)
市民税	350,336	355,826	357,269	1.3%	352,648	6,933	1,443	4,621
個人分	300,279	300,180	300,243	0.7%	298,044	▲36	63	2,199
法人分	50,057	55,646	57,026	4.4%	54,604	6,969	1,380	2,422
固定資産税	268,829	270,422	270,462	1.0%	267,801	1,633	40	2,661
市たばこ税	21,831	21,379	21,185	▲6.0%	22,538	▲646	▲194	▲1,353
事業所税	18,058	17,943	17,931	▲0.8%	18,080	▲127	▲12	▲149
都市計画税	57,471	57,453	57,480	0.9%	56,962	9	27	518
その他	2,736	2,807	2,813	3.0%	2,731	77	6	82
市税合計	719,261	725,830	727,141	0.9%	720,760	7,880	1,311	6,381

#### ◇市税決算額の推移

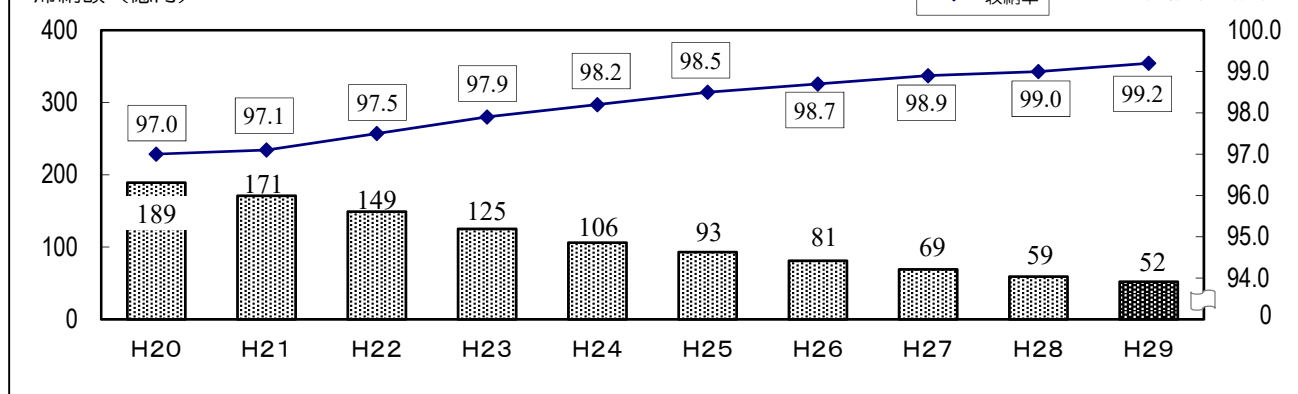
単位：百万円



#### ◇市税収納率と滞納額の推移

滞納額 (億円)

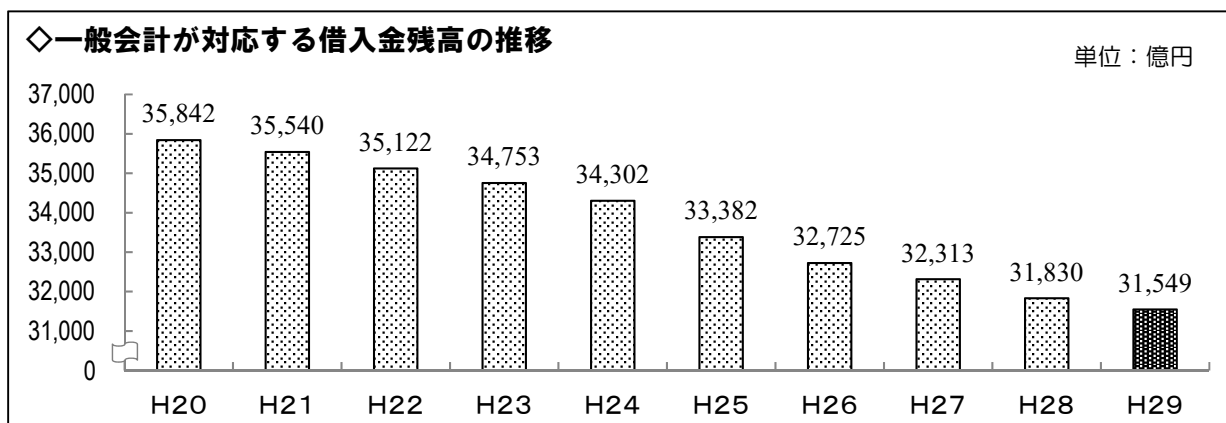
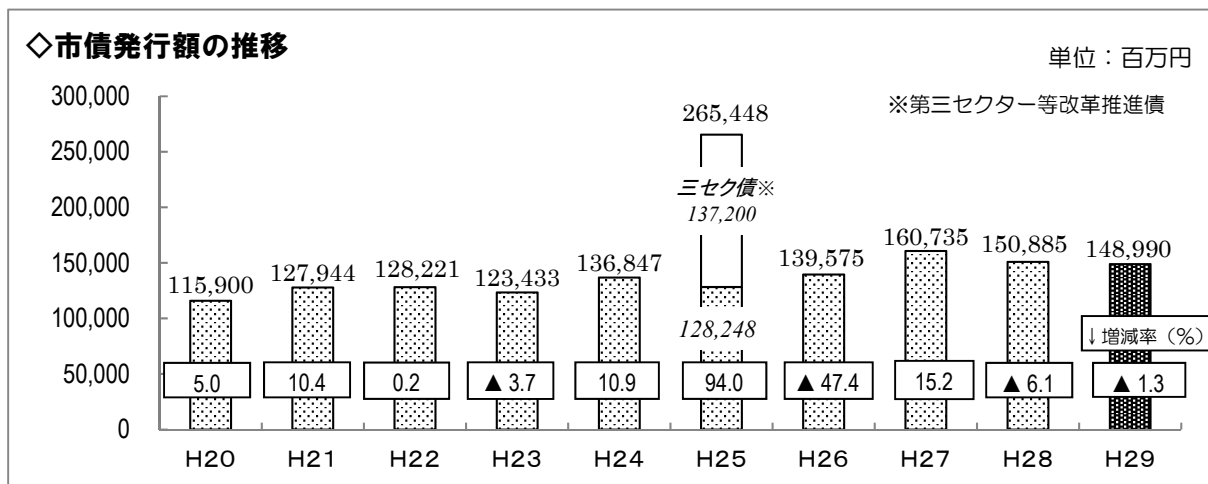
収納率 (%)



## (2) 市債と借入金残高について

29年度の市債発行額は、前年度に比べ、18億9,600万円(▲1.3%)減の1,489億9,000万円となりました。

また、特別会計・企業会計・外郭団体を含めた「一般会計が対応する借入金残高」は、前年度末に比べ280億円の縮減を図り、3兆1,549億円となりました。



## (3) 歳出について ～中期4か年計画 2014～2017の「総仕上げ」の年～

29年度は、中期4か年計画 2014～2017の「総仕上げ」の年として、計画に掲げた目標の達成に向けて、施策・事業を着実に進めました。

具体的には、いじめ対策や子どもの貧困など喫緊の課題への対応や待機児童対策などの子育て施策の充実、健康づくりや地域包括ケアシステムの構築の推進などに取り組むとともに、横浜環状道路の整備、戦略港湾の整備など都市インフラの強化や20街区MICE施設の整備、通学路の安全対策、防災・減災対策、中小企業支援やIoTなど成長分野の育成、全国都市緑化よこはまフェアの開催による賑わいの創出などに取り組みました。

また、県費負担教職員について、29年4月から給与負担等の権限が本市に移管され、本市の特性に応じた教育施策の充実に取り組みました。

なお、国の28年度第二次補正予算を活用し、本市の28年度補正予算に計上して、29年度に繰り越した、ラグビーワールドカップ2019™開催に向けた横浜国際総合競技場の照明設備等の改修や、学校施設の営繕などについては、迅速・着実な執行に努めました。